



今年のトップ10は？

あなたの思う「昭和村十大ニュース」を選んでください！！

昭和村では、令和6年に村内で起きたニュースを記録に残すため、村民の皆さま方に「昭和村十大ニュース」を選んでいただきます。

令和6年の昭和村の歴史に何を刻むかは、皆さんの投票次第です！！

☎ 総務課企画創生係 ☎ 42-7717

= 昭和村十大ニュース 投票の手順 =

● **応募方法** 「十大ニュース候補」の中から10項目を選び（項目番号を用紙に記入）、最終ページの応募用紙等に必要事項を明記してご応募下さい。

● **応募〆切** 令和7年1月10日（金）

● **応募先** （ウェブフォームから応募）

<https://showavill.form.kintoneapp.com/public/news2024>

パソコンからは、上記のURLを入力してください。
スマートフォン・タブレットからは、右のQRコードを読み込んでください。



（郵送・持参による応募） 968-0103 昭和村大字下中津川字中島 652

昭和村役場 総務課 企画創生係内「昭和村十大ニュース」係

（昭和村公民館、すみれ荘、喰丸小に持参されても構いません）

（FAXによる応募） 0241-57-3044

● **選定方法** 投票の多い順（最も選択された項目順）に十大ニュースとします。

● **賞品** 昭和村スタンプ会商品券（総額3万円分）

※ 10項目全体的の中した方に商品券を一人5千円分贈呈します。6名以上の場合は、抽選ありにて決定します。

※ 9項目以下の的中した方には、各的中項目の人数を考慮（抽選あり）し、予算の

= 令和6年 昭和村十大ニュース候補 =

1. 大谷選手のグローブが昭和小学校に来た！

1月12日、メジャーリーガーの大谷翔平選手が全国の小学校に野球グローブ3個を寄贈し、メッセージとともに昭和小学校にも届いた。。

2. からむし生産技術保存協会が河北文化賞を受賞

1月17日、からむし生産技術保存協会が河北文化賞を受賞し、その報告に村長室を訪れた。この賞は東北地方の文化の向上や産業の発展などに顕著な貢献をした個人や団体を顕彰するもので、同会の長年にわたる生産技術の継承や人材育成などの取り組みが認められたもの。

3. 「両原早乙女踊り」地区限定で披露

1月14日、両原郷土芸能伝承館において早乙女踊りが披露され、今年は五十嵐道夫さん、栗城悠伸さんが踊り手となり、賑やかな講演となった。

4. 5年ぶりの天神講 子ども達の学問の上達願う

1月13日、すみれ荘において、昭和村子ども会主催、昭和村老人クラブ連合会及び公民館少年教室共催による「天神講」が行われた。新型コロナウイルスの影響により5年ぶりの開催となり、賑やかな雰囲気での伝統行事を体験しながら学問の上達を願った。

▶ 次頁に続きます。

5. 小雪の中での開催 第 39 回からむし織の里雪まつり

2月25日、例年通りの寒さの中、雪まつりが開催された。今年は雪が少なくスノーモービル体験乗車は中止になったが、雪ざらしや団子さしなどが開催され、子ども達は雪だるま等をつくって楽しんでた。

6. からむんバスが新装！雪まつりでお披露目

令和5年11月1日より走っている「からむんバス」。ラッピングされた車輛が納品され、雪まつりの会場でお披露目し、村内を走りだした。

7. 交通死亡事故ゼロ 3500 日達成

2月5日、会津地方交通対策協議会長表彰の伝達式が行われた。会津坂下警察署長等関係者が同席し、会津地方振興局長が村交通対策協議会長の村長に表彰状を手渡した。

8. 昭和小学校、中学校卒業式・保育所修了式 総勢 12 名の門出祝う

3月13日に昭和中学校、3月22日に昭和小学校で卒業証書授与式、3月25日に昭和村保育所で満了式が行われた。中学校3名、小学校5名が卒業、保育所4名が修了し、新しい門出を祝った。

9. 30 年紡いだ思いとともに「記念作品展からむしと織姫の 30 年展」を開催

「記念作品展からむしと織姫の30年展」を3月8日から15日まで喰丸小にて開催した。「からむし織体験生事業」は令和5年度に30周年を迎え、130名の方が体験を修了しており、修了生と30期生の作品が展示されました。

10. からむし織体験生・研修生 5 名が修了式

3月19日、しらかば荘において開催された。関係者が見守る中、村長から体験生・研修生一人一人に修了証書が授与された。

11. 「地域福祉を考える集い」懐かしの映像から地域の支え合いを考える

3月17日、昭和村公民館において開催。第1部は大芦地区における土葬風景を中心とした記録映像を視聴し、第2部は記録映像地域の支え合いをテーマにパネルディスカッションを行った。

12. JA かすみ草部会「第 53 回日本農業賞」大賞受賞

JA 会津よつばかすみ草部会が、第53回日本農業賞集団組織の部で大賞を受賞。厳しい自然環境の中で一大産地をつくりあげたことや、特別豪雪地帯ならではの雪室を活用した品質管理、新規就農者の育成による高い将来性などが評価された。

13. 令和 5 年度老人作品展示会

3月3日、道の駅・織姫交流館において開催され、村内から39名、230点が出品された。会場には多くの方が訪れ、丁寧な仕事に感心し、気に入った作品を買い求めている。

14. 昭和村子どもの教育検討委員会が報告書を村長に提出

3月15日に、委員会を代表して栗城敏郎委員長が、保小中一体型の施設建設の必要性について提言した。村長からは「村当局としてもこの報告書を基本にして進めていきたい」との考えが示された。

15. プラマークのない軟質プラスチックの収集開始、ゴミステーション設置

令和6年4月より、プラマークのないプラスチック製品（軟質プラスチックに限る）の収集が開始された。また、すみれ荘の駐車場にゴミステーションが設置され、古紙、段ボール、ペットボトル、プラスチック等が、収集日に限らず持ち込み可能となった。燃えるゴミとして排出されるゴミの量を減らし、リサイクル可能な分別を促進する取り組み。

16. 氣多神社の「イチイの木」新たに文化財に指定

小中津川氣多神社境内に生育している「イチイの木」を、令和6年3月29日付けで村の文化財（天然記念物）に指定した。樹高13.5m、推定樹齢約180年。

▶ 次頁に続きます。

17. 昭和小学校・中学校入学式・保育所入所式 総勢 16 名が新しい門出

4月8日に昭和小学校、中学校の入学式が行われ、それぞれ5名の児童、5名の生徒が新たに入学した。また4月5日には保育所の入所式が行われ6名のお子さんが入所した。

18. 晴天軽やかに 第 57 回 村民総合運動会

5月26日第57回村民総合運動会が開催された。「宝ひろい」「村をきれいに GOMI ひろい競争」「大人の本気！力くらべ」等の競技で盛り上がりました。

19. 歓迎！からむし織体験生 31 期生 5 名が入村

5月9日にしらかば荘において、「からむし織体験生 31 期生歓迎会」を開催し、今年度は5名の体験生を迎えた。

20. 博士山水芭蕉まつり 6 年ぶりの開催

5月4日に、水芭蕉としらかばの杜及び博士トンネル入口周辺を会場に行われ、6年ぶりの開催に多くの方々が来場した。

21. 第 1 回 旧道博士峠春のさわやかウォーク

5月12日、旧401号博士峠を活用したウォーキングイベントが行われ、4kmコースと8kmコースに分かれ、450名の参加者が新緑のトンネルを楽しんだ。10月27日には第2回が行われ、衆議院議員選挙と日程が重なってしまったが280名が参加し、少し早い紅葉を楽しんだ。

22. 規律訓練と放水訓練

5月11日、昭和村公民館駐車場にて、昭和村消防団による規律訓練及び放水訓練が行われた。プールの水を利用した放水訓練では、ベテラン団員から指導を受けた新入団員がホースの筒先を持ち、初めての水圧に奔走されながら、消火活動の流れを確認しました。

23. 全国各地で強盗事件発生

5月14日、南会津町藤生地内の一般住宅において強盗事件が発生。全国的に闇バイトによる強盗事件が相次いでおり、被害防止対策の強化が叫ばれた。

24. 初夏の植物・森林を満喫 矢ノ原湿原勉強会

6月1日、福島県植物研究会の二瓶重和氏を講師に、矢ノ原湿原勉強会を開催した。湿原内をフィールドワークし、ワタスゲなど初夏の花・植物を観察した。

25. 小学生がヤマメの放流を体験

6月6日、昭和小学校前の野尻川にて、野尻川非出資漁業協同組合によるヤマメの放流が行われ、小学校1～6年生が体験し、ヤマメの動きを観察した。

26. 野馬追ではためくからむしの旗

5月26日～28日に開催された相馬野馬追で、からむしで制作した旗指物が親子参加の騎馬武者達の出陣を飾った。この依頼者は以前、昭和村のからむしで陣羽織も作成しており、今回も奥会津昭和村振興公社で作成した。

27. 「ふるさと会津昭和村会」創立 30 周年総会 ふるさとで開催

6月16日しらかば会館にて、ふるさと会津昭和村会の創立30周年記念総会と懇親会が行われた。

28. 公共インフラ Wi-Fi ネットワーク整備工事が完了

村が進めていた「公共インフラ Wi-Fi ネットワーク」の整備が6月末に完了した。生活圏の屋外でインターネット通信を無料で利用できるようになった。

29. 第 37 回からむし織の里フェア 熱いステージと艶やかな花火

7月20日、道の駅にて開催された。様々なステージイベントや、からむし・カスミソウ畑見学会、からむし引きや糸づくりの実演が行われ、夜は満月とともに夜空に花火が打ち上がった。

▶ 次頁に続きます。

30. 小学生がからむし引きを体験

7月18日野尻体育館にて、小学3・4年生を対象に、からむしの繊維を取る体験が行われた。

31. 中学生がからむし積み体験

7月4日～5日、中学1・2年を対象に、からむし積みの体験を実施した。

32. 昭和中3年生花育事業で東京の市場へ・・・流通を学ぶ

7月4日～5日に昭和中3年生が東京・大田区市場を訪問し、昭和かすみ草の市場流通の状況などを学んだ。

33. からむし市

7月6日～7日、織姫交流館にて、からむし市と令和5年度地機学習会の作品展を開催した。

34. からむし織体験生事業が「みんゆう県民大賞」を受賞

7月20日に開催された「からむし織の里フェア」の席上で、「第34回みんゆう県民大賞」の表彰式が行われた。「からむし織体験生事業」が同賞のうち「ふるさと創生賞」を受賞。

35. 「昭和村での大切な日々を糧に」祝・成人式

8月15日、昭和村公民館で成人式が行われ、新成人4名が出席した。各々からむしの着物、カスミソウのブートニアを身につけ、節目を祝った。

36. 村内唯一の開催 小中津川で盆踊り

8月14日、氣多神社にて小中津川地区の盆踊りが開催された。村内で唯一の開催となった盆踊りは180名ほどの参加者で賑わった。

37. 昭和村は海だった 石ころ Bro.s の活躍 NHK で紹介

8月21日、NHK福島で放送された「はまなかあいづ TODAY」のコーナーで、石ころ Bro.s の活動と、喰丸小で行われた展示発表が紹介された。

38. 昭和村集落支援員

人口減少や高齢化が著しく進む本村において、特に集落の維持が困難になりつつある周辺地域に対し、地域の実情を把握するとともに集落の維持を推進していくことを目的として設置した。委員 佐々木和義（松山）、委員 渡辺悦子（喰丸）

39. 菅家博昭さん出品の宿根カスミソウが最高賞受賞

第50回福島県花き品評会が開催され、本村の菅家博昭さんが出品した宿根カスミソウ（銀河ウェイ）が金賞として最高賞の農林水産大臣賞に選ばれた。

40. 健闘！昭和中・金山中合同チーム Nコン県大会銀賞受賞

9月10日、福島市ふくしん夢の音楽堂で、NHK学校音楽コンクール県大会が開催され、昭和中学校・金山中学校との合同チームで出場し、見事銀賞を受賞した。

41. 道の駅10周年＆博士トンネル開通1周年 記念イベント開催

9月15日、道の駅からむし織の里しょうわ10周年＆博士トンネル開通1周年記念イベントが開催された。からむし工芸博物館にて、村内では初公開となる「水の環」「みちの環」の特別上映会が行われたほか、ステージイベントや村内外の出店、またオープニングのチンドン屋がイベントを盛り上げた。

42. 百歳賀寿贈呈式・お祝いの会

令和6年は4名の方が満百歳を迎えられ、賀寿贈呈式が行われた。3月31日 星ミサキさん（小中津川）、9月1日 船木ハツミさん（小野川）、9月5日 本名律子さん（小中津川）、10月4日 菊地カツさん（小中津川）。

43. 旭日単光章受賞

9月13日、村長室にて、渡辺武清さん（小野川）、酒井盛男さん（下中津川）に、本田会津地方振興局長より叙勲（旭日単光章）が伝達された。

▶ 次頁に続きます。

44. 令和 6 年度 昭和村敬老会

9月14日、昭和村公民館にて敬老会が開催され、約110名が参加した。新たに70歳を迎える方を代表して本名敏弥さん（下中津川）に記念品が贈呈された。アトラクションでは、わらべの会によるコーラスと、講師である神田織音さんによる講談が披露された。

45. 秋の風物詩「からむし」買い入れ

9月27日、大芦福祉館と昭和村公民館にて、からむしの買い入れが行われた。鑑定人がしなやかさや光沢の美しさなどを基準に「特上」「上」「並」の3段階に格付けした。

46. 昭和村ゲートボール協会 県大会 3位入賞

9月29日会津若松市にて、第33回福島県市町村ゲートボール大会が行われ、昭和村ゲートボール協会が第3位の成績を収めた。会長の猪岐一郎さんと事務局の渡部長治さんが結果報告に来庁された。

47. ソフトバレーボールチームなかよし昭和組が全国大会出場

本村で活動しているソフトバレーボールチーム「なかよし昭和組」が「第13回全国ソフトバレー・スポレクフェスティバル IN 宇都宮」に福島県代表で出場し健闘した。

48. 元昭和中学校長が県文化功労賞受賞

昭和62年から2年間昭和中学校長として勤務された遠藤徳さんが、令和6年度福島県文化功労賞を受賞された。遠藤さんは、平成4年に昭和村公民館新築記念として、玄関前にブロンズ像「悠揚」を寄贈している。

49. 小学生がからむし等を使用したタペストリーづくりを体験

9月19日、昭和小学校の1・2年生が、からむしや身の回りの様々な草花を使ったタペストリーづくりを小学校で行った。草花は、村内の花農家から提供されたもので、児童は、タペストリーを作る中で、織りの仕組みについて学んだ。

50. アフリカのリズムを体感 喰丸小でアフリカ太鼓のワークショップ

10月7日、喰丸小で堀米輝樹さんとソロケイタさんによるアフリカ太鼓のワークショップとミニコンサートが、古民家ゲストハウスとある宿の主催で行われた。

51. 福島県知事来村 松山地区の若者達と懇談

10月18日、松山地区に整備した移住定住促進空家活用住宅にて、福島県知事と松山地区の集落戦略運営委員との懇談が行われた。

52. 3年ぶり開催！ 大芦みんなの手作り文化祭

10月19日、大芦区長事務所で大芦げんきクラブ主催の文化祭が開催された。3年ぶりの開催となったが、作品展や写真展、ほうき星による演奏会、ゲームコーナーなど楽しい催し物があり、多くの来場者で賑わっていた。

53. 地域の困りごとで関係人口創出 小野川で交流イベント開催

10月19日、小野川地区で、かや刈りとそば打ち体験を通じた関係人口創出イベントが開催された。

54. 学びの成果結集！ 昭和小中学校文化祭 開催

11月2日、昭和村公民館で、昭和小中学校文化祭が開催された。日頃の学習の成果を織り交ぜた劇や、総合学習の発表、小中全員合唱などが行われ、合同制作の「ビッグアート」も披露された。

55. 素晴らしい作品、発表で魅了 第62回村民文化祭 開催

11月3日昭和村公民館で、第62回昭和村民文化祭が開催された。ホールでは保育所児童等によるお遊戯発表や村内外の芸能団体による芸能発表などが行われ、館内では書、短歌等の作品が数多く展示された。

56. 農産物品評会「みのりのフェスティバル」

11月3日、農産物品評会が開催され、今年は60品の出品があった。また、有機栽培のひとめぼれを、慣行栽培のものと食べ比べるイベントも併せて開催された。

57. 博士峠ブナの巨木巡りバスツアー

昭和村観光協会では、11月3日の「昭和村ガクチカプロジェクト」にあわせ、会津若松駅発着のバスツアーを開催した。博士峠の旧道沿いをガイドとともに歩いてブナの巨木や九々龍沢の自然を巡ったほか、新蕎麦も楽しんだ。

58. JA 会津よつば昭和かすみ草部会が天皇杯受賞、販売額 7 億円突破！

全国の農林水産業者の技術改善と経営発展をたたえる今年度の農林水産祭において、JA 会津よつば昭和かすみ草部会は園芸部門で最高賞の天皇杯を受賞した。また、今年度の昭和かすみ草の販売額は市場からの高い評価と安定供給に支えられ、11月現在で過去最高となる7億円を達成した。

59. 希望届ける力走 ふくしま駅伝

11月17日に、第36回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が開催され、本村からは岩谷友太さん（昭和小学校教諭）が6区を完走し、昨年よりも好タイムを記録した。

60. 五十嵐吉弘さんに人権擁護委員感謝状

9月30日をもって退任された人権擁護委員の五十嵐吉弘さんに、法務大臣より感謝状が贈られ、その伝達式が10月25日に役場で行われた。

61. 自治功労表彰式・からむし品評会表彰式

令和6年度自治功労表彰式が昭和村公民館で行われ、村政の進展、公益に寄与された人々、団体等が表彰された。受賞者を代表して、栗城佐知夫さん（松山）が謝辞を述べた。続いて第22回からむし品評会が行われ、受賞者のからむしは公民館内に展示された。来館者は形やきらを比較しながら観賞していた。

62. クリスマスマーケット

11月30日、喰丸小において「よいやれ屋スペシャル」クリスマスマーケットが開催された。このイベントは、よいやれ屋の出店者が企画したもので、今回が初めての開催。

63. 瑞宝単光章受賞

12月18日村長室にて、菅家敏章さん（小野川）に本田会津振興局長より叙勲（瑞宝単光章）が伝達された。

64. 沖縄県宮古島とのからむしを通じた交流

12月21日昭和村公民館にて、国立歴史民俗博物館が作成した「ブーンミの島 沖縄県宮古諸島の芋麻文化」の上映会と座談会を開催し、22日には道の駅からむし織の里しょうわで宮古島の方々との交流会も開催された。

65. 近くなった昭和村を知って！ 昭和村ガクチカ project

博士トンネル開通で「より行きやすく近くなった昭和村」で、学び（教科）をテーマとしたイベントを実施することで、関係人口を増やし、奥会津を周遊する新しい観光ルートを提案するプロジェクト。6月30日「図画・工作」としてワークショップを、10月6日「音楽」としてライブを、11月3日に「歴史」として昭和時代に活躍した働くクルマの展示等を実施。

【注意事項】

- ・1番～65番の中から10項目を選び、項目番号を応募用紙にご記入ください。
- ・10項目未満、超過の記入や所定の方法以外の応募は無効となりますので、ご注意ください。

お申し込み一覧

昭和村十大ニュース応募用紙 ▶ 総務課 企画創生係

(〆切:1月10日(金))

十大ニュース候補の中から必ず 10 項目を選び項目番号をご記入ください。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

お名前	
住所	昭和村大字
電話番号	